

正副議長を新たに選出

新しい議会人事を決定

4月臨時議会

臨時議会が4月22日に開催され、「平成19年度一般会計補正予算」など3議案を承認しました。また、議長・副議長の選挙をはじめ、議会人事を決定しました。



徹 東山 議長



和夫 磯野 副議長

主な議案審議(本会議)

◆平成19年度一般会計補正予算

Q 柏原小学校の学校給食センター建設に伴って接続する外周道路の幅は。

A 外周道路については基本的には6メートルで拡幅工事を行っている。

Q 寄附金は昨年と比較してどうか。増加のための募金活動を考えているか。

A 平成18年度が812万3000円、19年度が796万2000円で減となっている。みどりの基金、環境保全創造基金については、イベント時に募金箱等を設置している。

Q 寄附をした時の税控除は。

A 所得税、住民税については税控除がある。

Q 不老川橋りょう改修事業費の繰越明許の経緯は。

A 地権者と県との河川整備内の調整及び用地交渉に日数を要したこと、また、市の橋りょう改良工事の遅れなどから繰越明許となったものである。

○繰越明許とは・・・年度内に支出が終わらない見込がある経費について、翌年度に限り繰り越して使用できるもの。

Q 工事の完成時期はいつ頃を指しているのか。

A 9月末頃に橋の改修工事を終える予定である。

そのほかの議案

◆平成19年度下水道事業特別会計補正予算

◆平成19年度介護保険特別会計補正予算

正・副議長
就任あいさつ

私ども両名は四月の臨時議会におきまして議長並びに副議長に就任いたしました。職責の重さを改めて強く自覚し、公平公正なる議会運営はもとより開かれた議会づくりに誠心誠意努めてまいります。

また、狭山市においても地方分権の流れが真に定着していく中、市民福祉の向上と愛する郷土、狭山市発展のため、積極的に政策提言を行うとともに真摯な姿勢をもって的確に行政をチエックし、市民の皆様の厚い信頼に応えるべく、議会として全力を尽くしてまいります。

皆様には今後とも変わらぬご指導を賜りますようお願い申し上げます。就任のあいさつといたします。



正副議長室にて

校舎の耐震補強工事の請負契約の締結

6月定例会

南小学校・堀兼中学校の耐震補強工事請負契約の締結など16議案を原案のとおり可決(承認・同意も含む)いたしました。

主な議案審議(本会議)

◆市税条例の一部改正

個人市民税、法人市民税、固定資産税に係る内容の整備をするもの。

Q 市民税の住宅借入金等特別税額控除申告書が納税通知書送達以降に提出された場合でも、市長がやむを得ないと認める理由とは。

A 病气入院中、海外に出張中であつた場合に加え、申告を知らなかつた場合等も含める。

Q その周知方法については。

A 市民税課のホームページに掲載するほか広報紙や該当者へのチラシによる。

Q 対象件数と申告状況については。

A 件数は約7000件を見込んでいる。実際の申告件数は約2700件あり、その差約4300件が市民税への影響が無人である。

Q 省エネ改修に伴う固定資産税減額措置の具体的な内容は。

A 平成20年1月1日以前から存在した住宅に対し、主に窓の断熱工事を行った場合、家屋に係る固定資産税を3分の1減額するもの。

Q 耐震改修、バリアフリー改修の軽減の申告件数は。

A 耐震改修は平成18年度の申告が13件、平成19年度の申告が8件であり、バリアフリー改修は平成19年度の申告が4件である。

今回の減額件数の予想は概ね10件と見込んでいる。

◆国民健康保険条例の一部改正
国民健康保険税に係る課税の基準額等を変更するもの

(3)

Q 後期高齢者医療制度で、夫の年金収入が208万円、妻が非課税範囲の80万円、国保だけに加入している場合と、後期高齢者医療制度と国保に加入している場合の比較は。また、固定資産税がかかる場合とからならぬ場合の比較は。

A 夫の年金収入が208万円、固定資産税が5万円、妻の年金収入が80万円の場合、夫婦で国保に加入の場合保険料は10万3000円だが、夫が後期高齢者制度に移行した場合の保険料は9万8800円で4200円の減額となる。固定資産税がなく、夫婦で国保に加入の場合の保険料は8万6000円、夫が後期高齢者医療制度に移行した場合は9万8800円となり1万2800円の増加になる。

Q 減額の措置は何年間なのか。

A 社会保険に入っていた夫が後期高齢者医療制度に移行し、妻が国保に入る場合、妻の所得割、資産割は減免の対象になり、平等割、均等割りは半額になるが、期間は2年間である。

75歳以上の夫と75歳未満の妻が国保に加入していた場合、夫が後期高齢者医療制度に移行して、妻が国保の場合、均等割り部分が5年間半額になる。

Q 社会保険に加入していた夫が後期高齢者医療制度加入者になった場合、被扶養者だった妻の国保加入手続きの対応は。

A 市の所管窓口で、異動届に記入をして提出する手続きが必要になる。申請された方についてはすべて対応できている。件数については、6月2日現在で41人が申請している。

Q 後期高齢者医療制度は本当に低所得者にとって負担軽減になるのか。

A 年金受給額79万円の75歳以上の人が1人、75歳未満の子供夫婦合計3人の世帯で19年度は全員が国保に加入していた場合、20年度は75歳以上の人が後期高齢者医療制度に移行し、子供夫婦が国保に入っている場合で子供夫婦の収入が夫の事業所得180万円のケースでは、狭山市の19年度の国保税17万7800円、20年度の国保税18万9300円で1万1500円増額になる。

Q 国保、社保の被扶養者の保険料が減額となる場合は。

A 引き続き国保に加入する方

は所得が33万円以下までは所得割額が課税されない。固定資産があれば、資産割額が課税される。さらに被保険者均等割額と世帯別平等割額も課税されるが、世帯別平等割額は5年間半額になる。

社保の被扶養者の方は所得と固定資産があっても、所得割額と資産割額は全額免除される。被保険者均等割額と世帯別平等割額は課税されるが、それぞれ半額に免除される。

Q 最低では年間いくら払うことになるか。月にしていくらになるか。

A 最低は6割軽減を受ける方で月額1万1200円、月額933円となる。

Q 社保と比較して国保に入っていた人の緩和措置が少ないのでは。

A 社保の被扶養者は、国保に加入することで新たな負担が生じるため緩和措置が手厚くなっている。



耐震補強工事予定の校舎(南小)

◆事務手数料条例の一部改正
住民基本台帳法及び戸籍法の改正に伴う条例の整備

Q 法改正により、住民基本台帳の閲覧、住民票及び戸籍の写しの請求はどのように限定されるのか。

A 住民基本台帳の閲覧は、公益的を目的としたものに、住民票、戸籍謄抄本の写しは本人、家族、弁護士等が業務上請求する場合に限定される。

◆平成20年度下水道事業特別会計補正予算
荒川右岸流域下水道事業費は3月に予算決定されているが、この時期に補正増される理由は。

A 当初予算は、県から提示された概算額で編成していたが、県の工事内容の精査によって工事費が増額となったことから、負担金を増額補正するもの。

◆南小学校耐震補強工事請負契約の締結
一般競争入札の参加資格

Q そのほかの議案

- ◆人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求める(奥富孝一氏)
- ◆市立児童保育室条例の一部改正
- ◆堀兼中学校耐震補強工事請負契約の締結
- ◆町の区域の変更
- ◆市道路線の認定・廃止(水富、入間川地区)
- ◆教育委員会委員の任命(小川明美氏)

その要件は。また、何社を予定したのか。

A 工事の安心、安全な履行のため、選定にあたり業者の規模、実績など一定の制限を設けた。要件としては質の確保、技術的な難易度、類似した建設内容などを参考に、公正な競争を確保するため、市内業者の選定数に配慮し、工事等指名委員会で、狭山市、所沢市、入間市、飯能市の業者が参加できる内容とし、条件の整備された18社を予定した。

Q 耐震補強工事費がこれまでと比較して高額となっている理由は。

A 建物の構造による工法の違いや、補強材の設置箇所が多いこと。併せて老朽化による建具改修も実施するため高額となったものである。

◆議員提出議案
会派「市民21」に反省と謝罪を求める決議(別掲)
提出議員 田村 秀 二

会派「市民21」に反省と謝罪を求める決議

平成20年3月10日、会派「市民21」の中川浩・田中寿夫両議員から「リサイクルプラザ建設」に係る行政事務執行に対し、大きな疑惑があるとの申し出から総務経済委員会にて所管事務調査を行った。両議員から提出された資料からは事務執行の過ちや官製談合と思われる内容は調査の結果、すべてが推測に基づくものであり、法的には何ら問題はなかった。

この間、市民21及び田中寿夫議員は推測に基づく内容を積極的に市民へ情報発信し、多くの市民に対し、根拠のない誤解や不信を抱かせ、行政の信頼、議会の信用を大きく損ねる行為を行った。

民主国家の中で言論の自由や政治活動の自由は保障されるべきものであるが、議会人が十分な調査や明確な根拠がなく、市民に対して、誤解や疑念を抱かせる情報発信を意図的に行うことは市民を欺く行為であり、市民の代表者として議員の資質を大いに欠くものである。

よって、未だに反省や謝罪の意思のない中川浩議員及び田中寿夫議員に対して嚴重なる注意と猛省を促し、謝罪を求めるものである。

平成20年6月19日

狭山市議会

決議に至った経緯

中川浩、田中寿夫両議員はリサイクルプラザ建設に係る市の事務執行において数々の違法行為、不適当な公金支出、更には組織ぐるみで官製談合が行われたと平成20年3月10日に議長に特別委員会設置を要請。その後、総務経済委員会において真相解明のための調査が行われました。委員会では執行部から当時の状況、また指摘された法的根拠について詳細な説明があり、いずれも違法行為などは確認できず、この問題点を指摘した田中議員も含めて、委員会の総意として違法行為等はないものと最終的に確認されました。

当初から、両議員の提出した資料や主張はほとんどが推測に基づく不正確なものでありました。更に、両議員は自らの広報紙に十分な調査をすることなく、この問題を大きく取り上げ、事実を反して虚偽の宣伝を行ったことは、市民を欺く行為と言わざるを得ません。

委員会審議の中で、謝罪を求める意見が大勢を占めましたが、いまだに謝罪がなされていないため、両議員に対して、決議に至ったものであります。

委員会の構成

常任委員会

◎は委員長 ○は副委員長

総務経済委員会

- ◎ 小谷野 剛
- ◎ 加賀谷 勉
- ◎ 田中 寿夫
- ◎ 田村 二夫
- ◎ 渡辺 智昭
- ◎ 手島 美
- ◎ 猪股 嘉美
- ◎ 吉沢 次直

文教厚生委員会

- ◎ 栗原 武
- ◎ 新良 守克
- ◎ 齋藤 誠
- ◎ 三浦 和也
- ◎ 中川 浩
- ◎ 大沢 三子
- ◎ 岩田 徹
- ◎ 東山 三子

議会運営委員会

- ◎ 手島 秀美
- ◎ 小谷野 剛
- ◎ 加賀谷 誠
- ◎ 齋藤 誠
- ◎ 田中 寿夫
- ◎ 田村 二夫
- ◎ 中村 秀二
- ◎ 栗原 正義
- ◎ 猪股 武直
- ◎ 尾崎 忠也

建設委員会

- ◎ 中村 正弘
- ◎ 町田 昌義
- ◎ 磯野 和夫
- ◎ 伊藤 彰
- ◎ 高橋 久美子
- ◎ 高橋 政教
- ◎ 大島 政教
- ◎ 広森 忠也
- ◎ 尾崎 忠也

行政改革特別委員会

- ◎ 渡辺 智昭
- ◎ 小谷野 剛
- ◎ 新良 守克
- ◎ 町田 昌弘
- ◎ 齋藤 誠
- ◎ 中川 浩
- ◎ 中村 正義
- ◎ 中島 秀美
- ◎ 大沢 三子
- ◎ 手島 秀美
- ◎ 吉沢 次直

基地対策特別委員会

- ◎ 田村 秀美
- ◎ 手島 秀美
- ◎ 加賀谷 誠
- ◎ 齋藤 誠
- ◎ 中川 浩
- ◎ 中村 正義
- ◎ 猪股 嘉直
- ◎ 尾崎 忠也
- ◎ 吉沢 次直

25年表彰議員インタビュー

中村正義議員、広森すみ子議員が永年在職議員として地方自治の発展に寄与された功績により、全国及び埼玉県市議会議長会から表彰されました。

昭和50年に初当選させて頂き、県議会にも在職するなど地方自治一筋に歩んで来たので、感慨深く、光栄に思います。

昭和50年代は人口の急増期で、学校の教室不足の対応に追われたものです。こんなに早く人口



中村 正義 議員

苦労は、地元生まれでない議員のはしりだったので、その意味で苦労はあったが、それが今ではいい肥やしになっています。皆様のお陰で今日があります。初心を忘れず、経験を活かし取り残される人のない狭山市を目指してまいります。

今回の表彰は何より、市民の皆さんの温かいご支援と専門家として協力下さった職員の方々のおかげです。議員生活の中で一番の思い出は、女性議員が私一人だったことからたくさん



広森 すみ子 議員

の目が注がれる中、住民の切実な要求を取り上げた初議会です。当時から提案し続けてきた子どもの難病手当の支給・一小学校区一学童保育室が実現できたことを大変うれしく思っています。大変だったことは働く女性に共通することですが、子供が小さかった時期の子育てと議員活動の両立です。今後も初心を忘れず、住民の利益を守るよう努力していきます。

初当選からの一年を語る ～新人議員奮闘記～

座長 議員になって1年経った現在の感想は。

町田 忙しい中であつという間に過ぎた気がする。自分の提案が市政に反映された時は市民と喜びを分かち合えるのでやりがいのある仕事だと感じた。

加賀谷 常に勉強し、情報を収集する事の大切さを感じている。
田中 市民の目線に立って市政の運営をチェックしていくことが議員の務めではないか。



三浦 市民に理解していただくように、議会の活動をもっとアピールしていきたい。

齋藤 様々な仕事の中で、毎日

新良 危機管理意識の必要性を感じる。様々な問題に対処できるように勉強して行きたい。



座長 新人議員で市内施設を視察してきましたが…。

加賀谷 やる気のある職員がいる。組織においては人材の育成が大事だ。

町田 熱心な職員がたくさんいて、狭山市の貴重な財産だと感じた。

田中 行政に携わる人と話をしていくには勉強が必要じゃないか。

三浦 色々な場面でいただいた意見を大切にしていきたい。

齋藤 議員も職員も、市民のためにといい基本概念は同じで心一つにしていこうとすることが大切だと思ふ。

新良 市民サービスに積極的な意見と熱意ある職員がたくさんいる。

座長 市民の代表としてこれからの取り組みのポイントなどは。

三浦 入曽駅前の安全なまちづくりと子育て支援などに、生活実感を持って取り組みたい。

田中 具体的に狭山市の将来像を勉強する必要がある。

加賀谷 小さな声をいかに届けられるか使命を感じている。市政に反映する橋渡しとして取り組んでいく。

齋藤 教育問題をライフワークとして取り組み、市民の声のパイプ役になりたい。

町田 開発が見込まれる入曽駅周辺のまちづくりに取り組みたい。

新良 市民の安心・安全対策はもとより、狭山市に人が集い樂しめるまちづくりを目指すべきだ。



座長 本日はありがとうございました。